

(2023年1月5日)

2023年度 筑波税法研究会（租税法研究Ⅱ）の予定

回	日 時	開催方法	報告者・テーマ
252	4月15日（土） 14時～16時	ZOOM	稲見匡紀「消費税法における複数者間の役務の提供の内外判定－電子通信利用役務の提供の場合－」（修士論文）
253	5月20日（土） 14時～16時	ZOOM	野川悟志「源泉徴収制度の構造的問題に関する一提言－租税債務の自動確定の非同一性を中心に－」（修士論文）
254	6月10日（土） 14時～16時	ZOOM	外館英樹「所得税法における必要経費の判断基準について－関連性要件及び必要性要件について－」（修士論文）
255	7月22日（土） 14時～16時	ZOOM	太田和子「金融移転価格税制についての考察－ローン取引を中心に－」（修士論文）
256	9月30日（土） 14時～16時	ハイブリッド（注1）	細川健（税理士）「暗号資産とNFTの税務－重要事項を中心に－」
257	10月21日（土） 14時～16時	ハイブリッド（注1）	荒井雄大「検査拒否等の罪に代わる税務調査の実効性確保手段の検討」（修士論文）
258	11月4日（土） 14時～16時	ハイブリッド（注1）	中本十郎「「ことさらの過少申告」における重加算税賦課の一考察」（修士論文）
259	12月16日（土） 14時～16時	ハイブリッド（注1）	吉田悦教（博士後期課程）「米国の州売上税・使用税及び州法人所得税に係る州の課税管轄権」
260	1月13日（土） 14時～16時	ハイブリッド（注1）	佐治俊夫（税理士）「令和6年度税制改正」
261	2月17日（土） 14時～16時	ハイブリッド（注1）	宮島弘樹（博士後期課程）「統一課税（Pillar2・BEFIT）と各国（確定決算主義・分離主義）の課税ベースを中心として」
262	3月16日（土） 14時～16時	ハイブリッド（注1）	肥後治樹（亜細亜大学教授）「行動経済学から読み解く脱税動機」

(注1)ハイブリッド開催：320教室での実施とZOOMでの実施の同時開催です。ご都合のよい方にご参加ください。

(注2)日時・実施方法・報告者・報告テーマは変更されることがあります。専攻ウェブサイト、3階支援室前掲示板等でご確認ください。